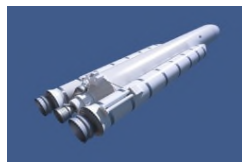


業務提携や経営資源の集中に積極的なスイス企業

2018年7月以降のSPI（スイス・パフォーマンス指数）は米国でのインフレ圧力の落ち着きを背景に8月初旬まで上昇しましたが、その後はトルコショックや米中貿易戦争の激化を嫌気する形で反落して揉み合う相場展開でした。この間、マーケットでは企業業績以外にも様々なニュースが流れました。



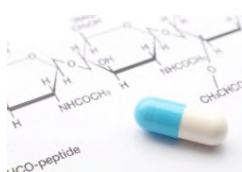
合成繊維機械製造大手**OCERION**は7月11日に、独ルフトハンザ・テクニクと3Dプリンタでの航空機部品製造の標準化を目指すことで合意し、7月17日にはRUAGスペースと3Dプリンタによるペイロードフェアリング（ロケットの先端部分の部品）用ブラケット製造での提携強化を発表しました。



重電大手**ABB**は7月11日に、デンマークの国営電力会社エルステッドから英国ヨークシャーの沖合い約100kmの北海に建設する130万世帯以上に電力を供給可能な世界最大級の洋上風力発電所「ホーン・シー・プロジェクト2」向けの送電網設備を総額1億5,000万ドル超で受注したことを発表しました。

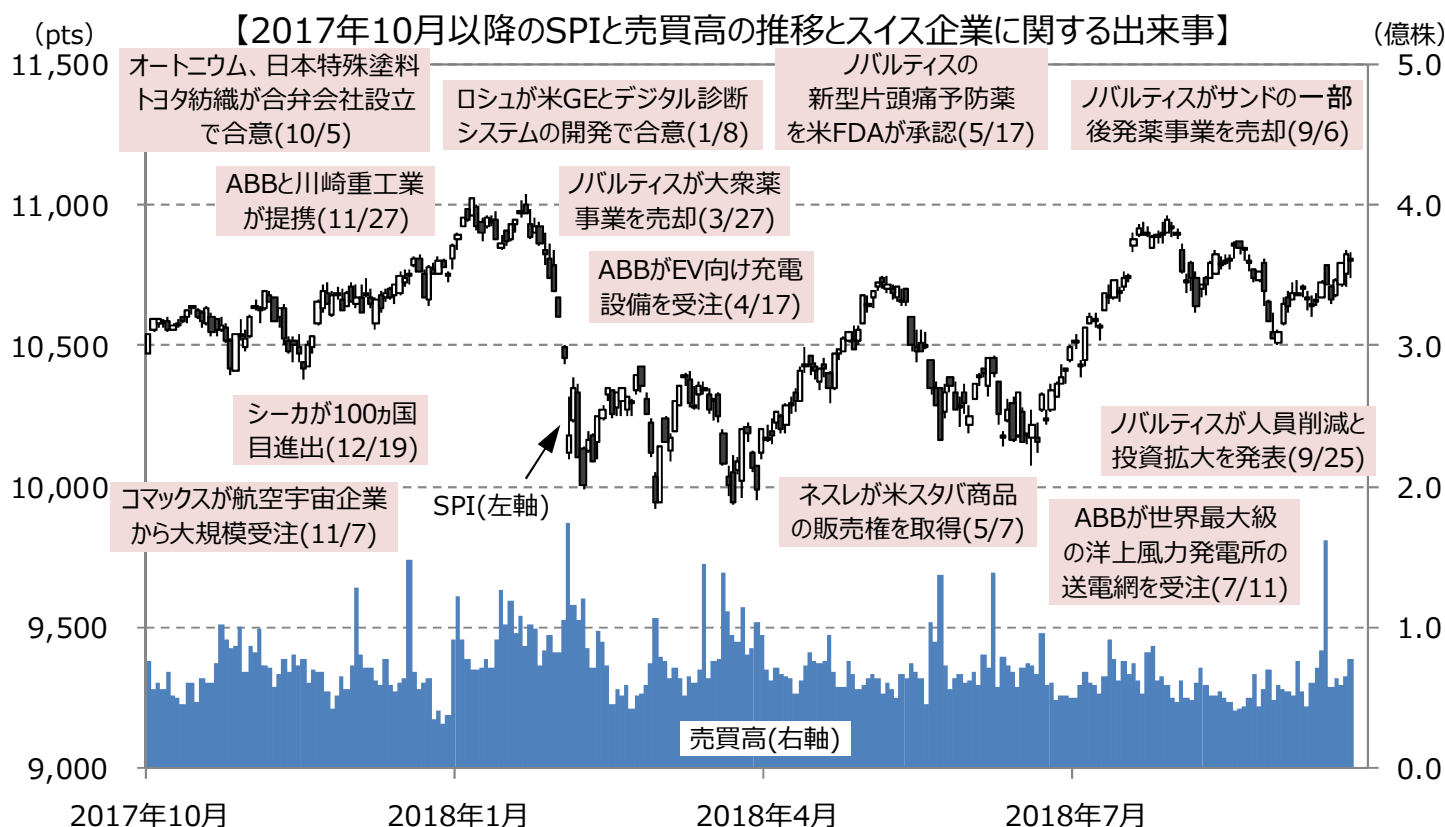


産業グループ大手**ジョージ・フィッシャー**の一部門であるGFマシニングソリューションズは8月8日に、世界で初めて3Dプリンタを製品化したパイオニア企業の米3Dシステムズと3Dプリンタをベースとしたよりシームレスで効率的な新たな製造ソリューションの開発などで提携することを発表しました。



製薬大手**ノバルティス**は9月6日に、経営資源の集中を目的に後発医薬品子会社サンドの米国事業の一部を9億ドルでインドの同業大手オーロビンド・ファーマに売却することを決定し、9月25日には今後4年間で1,700人の人員を削減する一方で新薬の開発などに毎年30億スイスフラン以上投資する計画を明らかにしています。

上記にみられるような主要企業による前向きな動きは米国株式市場などと比べて出遅れ感の残るスイスの株式市場の魅力を高める要因になると考えられます。



・出所：Bloombergより作成

・期間：2017年10月2日～2018年9月28日 2018年9月28日のTTMは1スイスフラン＝116.22円 写真はイメージです。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申し込みに関する決定は、お客さま自身でご判断ください。